

報道関係者各位

共同リリースのため、重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。

2021年6月7日

サイボウズ株式会社

株式会社船井総合研究所

サイボウズと船井総合研究所、 共同開発した DX 人材育成プログラムを開始

自社の経営課題を発見し自社課題に適合する IT ツール導入ができる人材育成を促進

サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：青野慶久、以下サイボウズ）および株式会社船井総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：真貝大介、以下船井総合研究所）はこのたび、DX（デジタルトランスフォーメーション）人材を育成する研修プログラム【3ヶ月集中デジタル人材育成研修「デジタル右腕」】を共同開発し、7月より開始することを発表いたします。本研修プログラムを通じて、中小企業における自社の経営課題を発見し、自社課題に適合する IT ツール導入ができる人材育成を促進します。

■ ツール×経営ノウハウをセットで学び DX 化に失敗しない企業へ

昨今、クラウドサービスの普及、デジタル化ツールの多様化が進展し、中小企業においても IT ツールを活用した新たな働き方への対応、生産性向上の重要性が高まっています。一方で、IT 人材が不足する中、中小企業における IT ツール活用が進んでいないという課題があります。

サイボウズは、ローコード・ノーコード開発ができる「kintone（キントーン）」を通して、多くの企業の業務改善を支援してまいりました。しかし、IT ツールを活用して効果を出すためには、ツールの活用方法だけでなく、自社の経営課題を発見し、自社に適合した IT ツールの効果的な活用を考える力が必要となりますが、このようなノウハウを体系的に学習できる機会が少ないことが、DX 化が進まない大きな原因の一つである点に着目しました。

一方船井総合研究所は、業種業界別の課題に応じた即効性の高いコンサルティングスタイルが高い評価を得ており、年間 5400 社を超えるクライアントへコンサルティングサービスを提供しています。昨今では中小企業の DX 推進に力を入れていました。その中で、IT ツール導入において高い成果を出すためには、企業の中で主導権を握り、DX 推進を実行できる専任者を設置することが必要であると認識しました。

しかしながら、DX 推進が可能なリーダー格の人財不足は多くの企業が抱えており、エンジニアやプログラムを担う人財確保よりも緊急の課題になっています。

両社の強みを合わせることで、経営課題発見のための手法、経営課題に対する解決策としてのツール導入プロセスの設計方法、具体的な IT ツールの使い方や活用に必要となる一連のスキルを体系的に学習できると考え、このたびの共同開発を行いました。

■DX 人財育成研修プログラム詳細

本研修プログラムでは、3 ヶ月間にわたり 3 つのカテゴリにおいての講座とワークショップを行います。受講者は、各カテゴリにおいて学んだ内容を自社の課題に当てはめ、システムの活用に落とし込んだ最終課題を発表します。

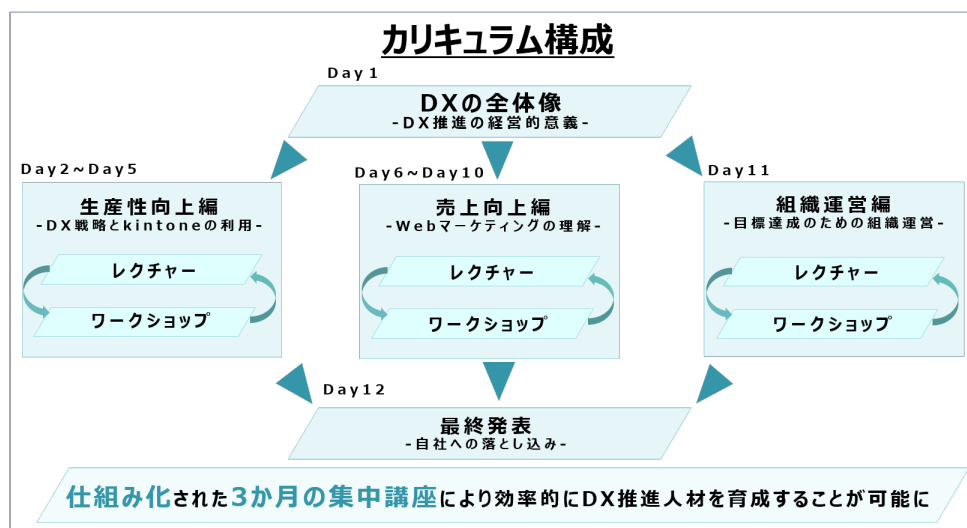


図 1. 研修カリキュラム構成図

プログラム概要

- ・ 研修受講料：30 万円（税別）
- ・ 期間：3 ヶ月
- ・ 詳細 HP：<https://www.funaisoken.co.jp/solution/3months-digital>

両社が持つ様々な業種業界の多くの実績をベースに、経営視点とデジタルツールの両方の知識を学習し、自社の状況を理解した上でのゴールと明確なビジョンを構想し、DX 推進者として組織をけん引する力を身につけていただきます。

サイボウズ株式会社 執行役員 営業本部長 兼 事業戦略室長 栗山圭太のコメント

IT ツールを活用して効果を出すためには、IT ツールに関する知識だけでなく自社のビジネス構造を理解して課題を発見する力を備える事が重要だと考えています。中小企業の経営課題に長年向き合ってきた船井総合研究所様と共同することで、ビジネス構造の理解、課題発見の方法、IT ツール活用まで一連のノウハウを体系的に身につけられる実践的なプログラムになっています。

株式会社船井総合研究所 取締役専務執行役員 出口 恭平のコメント

DX 化に成功している企業、どんどん推進される企業の共通点は、「①トップ自らがデジタルに強い」、又は「②デジタルに強い社長の右腕がいる」の 2 パターンです。弊社のクライアントの中で、ある日突然 DX 推進がスムーズに展開されるようになった従業員約 20 名の企業がありました。その企業の変化の理由は、たまたま中途入社された方がデジタルに強く、その方が主体となって DX 推進を進めた、というものでした。

この企画は、サイボウズ様とのディスカッションの中で「その状態を意図的に創り出そう！」と始まったものです。この研修を通じて、DX 推進に強い人財を生み出し、より多くの中小企業が「デジタルに強い社長の右腕」を持った状態になることを願っております。

サイボウズと船井総合研究所は今後もパートナーシップ活動を進め、中小企業のワークスタイル変革に貢献してまいります。

■サイボウズ株式会社について

1997 年に創業し、「チームワークあふれる社会を創る」という理念のもと「サイボウズ Office」「Garoon」「kintone」「メールワイズ」などのグループウェア事業を展開。2006 年よりアメリカをはじめ海外に 7 拠点を設立し、ユーザー数は世界へ拡大しています。2011 年に販売開始した「kintone」はローコード・ノーコードで簡単に業務システムをデザインできるクラウドサービスです。営業の案件管理、お客様からの問い合わせ履歴やクレーム対応の管理、プロジェクトの進捗やタスク管理、従業員の業務日報など、お客様の用途に合わせた業務アプリの作成ができ、現在 20,000 社の企業様にご利用いただいています。

オフィシャルサイト：<https://cybozu.co.jp/>

■株式会社船井総合研究所について

中小・中堅企業を対象に専門コンサルタントを擁する日本最大級の経営コンサルティング会社。業種・テーマ別に「月次支援」「経営研究会」を両輪で実施する独自の支援スタイルをとり、「成長実行支援」「人財開発支援」「企業価値向上支援」「DX（デジタルトランスフォーメーション）支援」を通じて、社会的価値の高い「グレートカンパニー」を多く創造することをミッションとする。その現場に密着し、経営者に寄り添った実践的コンサルティング活動は様々な業種・業界経営者から高い評価を得ている。

また2019年からはサイボウズのオフィシャルパートナーとして、様々な業種・業務の企業に kintone 導入を推進していることも評価され、パートナーを表彰する CYBOZU AWARD でも 2 年連続でコンサルティング賞を受賞しています。

オフィシャルサイト：<https://www.funaisoken.co.jp/>

報道関係者様からのお問い合わせ先

サイボウズ株式会社 ビジネスマーケティング本部：別府（さ）、杉山

〒103-6027 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー 27 階

TEL: 03-4306-0803 / FAX: 03-5204-1040 / MAIL: pr@cybozu.co.jp

株式会社船井総合研究所 コーポレートマーケティング室：クニノベ

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-6 日本生命丸の内ビル 21 階

<https://www.funaisoken.co.jp/form/press>

※記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。個別の商標・著作物に関する注記については、こちらをご参照下さい。

<https://cybozu.co.jp/logotypes/other-trademark/>